

音楽でケアする

福祉現場を動かすセッション

西島千尋

伊藤亜紗さん推薦

「ケアの土台をめざめさせる音、音楽する人々の息吹を寿ぐ言葉」

ことほ

セッションがはじまれば、私たちは同じ世界で生きられる。
自分の世界にたたずむ人々、かかわり方に悩むケアラー。
すれ違う現場で、みながセッションに巻き込まれ、ケアする人も救われる。
ズレとつながりが交錯する地点から、ケアとしての音楽療法を問う。



こちらから
試し読みが
できます。

【目次】

はじめに

1章 ケアとしての音楽療法

コラム1 職業資格としての音楽療法士

2章 障害児・者や高齢者が生き生きする

3章 職員や親が巻き込まれる

4章 施設の生活に音楽がかかわる

コラム2 資格を給与に反映させる法人

5章 実践者が救われる

6章 常識や権威を取り除く

コラム3 音楽療法は科学か芸術か

終章 相手のズレに巻き込まれる

あとがき



西島 千尋 (にしじま ちひろ)

1981年生まれ。金沢大学人間社会学域准教授。

主著に『クラシック音楽は、なぜ〈鑑賞〉されるのか——近代日本と西洋芸術の受容』(新曜社、2010年)、共著に『音楽の未明からの思考——ミュージッキングを超えて』(アルテスパブリッシング、2021年)、共訳に『ミュージッキング——音楽は〈行為〉である(新装版)』(水声社、2023年)などがある。

音楽療法への興味から、2015年に偶然ミュージック・ケアに出会い、子育て支援や療育、介護予防など、さまざまなセッションのフィールドワークを継続中。

■ トーハン、日販、楽天ブックスネットワーク、子どもの文化普及協会 経由にてお送りいたします。
トーハン、日販、楽天ブックスネットワークの場合、返品はフリーでお受けいたします。(了解者：多田)

『音楽でケアする——福祉現場を動かすセッション』西島千尋

定価 2,750円 (10%税込) 2026年9月刊行

四六判・並製/240頁 ISBN978-4-7907-1816-1

世界思想社用
コード



書店印

お名前

ご注文冊数

冊



世界思想社

〒606-0031 京都市左京区岩倉南桑原町56

電話：075-721-6500 FAX：075-721-8707